

# 常盤の翠

志・実・録

発行

令和3年5月14日

鹿児島市立伊敷中学校

一人一人が自主的に臨む生徒会  
させられるから考動へ

校長 河瀬 雅之

笑ついで、校庭から生徒の躍動が伝わる。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。

協働的協議の場。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。

もう少し時間があれば、その議論の深まりが見られた。その後の議論の深まりが見られた。その後の議論の深まりが見られた。

学校でも、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。生徒会活動は、生徒の自主性を育て、学校生活を豊かにする。

## 一日遠足

四月二十三日、晴天のもと一日遠足が実施されました。昨年は新型コロナウイルス感染症防止のため実施できませんでした。今年度はバスでの会話の制限やマスクの確実な着用等安全対策を講じながら、実施できました。一年生は平川動物公園、二年生は知覧特攻平和会館、三年生は丸岡公園で実施しました。この遠足で一番成長したのが「学年の団結力」です。入学式直後は学校生活に慣れず、集会等にも時間ぎりぎり集合していましたが、遠足では時間前に整列を終わらせ、落ち着いた雰囲気での集会ができたようになりまし。また、動物園では、事前に用意された視点に沿って観察を行いました。二年生は、知覧特攻平和会館で、四月の中旬から特攻の悲劇について事前学習をしていました。当日は、特別攻撃隊の方々が残された御遺書や三角兵舎等を食い入るように見ていました。二年生はこの学習を皮切りに平和をテーマにした探究活動を始めます。三年生は丸岡公園で、三年生にとっては最後の遠足です。ゴーカートに乗ったりソフトクリームを食べたり楽しいひとときを過ごした後、学級対抗長縄跳び大会をしました。卒業に向けて、素敵な思い出ができました。



## 交通安全教室

四月十四日、一年生を対象に交通安全教室を行いました。当日は、玉里自動車学校の講師をお招きし、伊敷中学校の周辺を危険箇所や自転車の乗り方等を分かりやすく説明していただきました。車の死角や自転車の乗りに注意を促すなど、交通安全の大切さを学びました。



## グリーンタイム

伊敷中学校では、毎週水曜日に「グリーンタイム」という時間があります。その時間は全員が自分の鉢に水をやり、草抜きをします。四月二十二日には鉢植えを折らないうちに慎重に植えていただきました。みんな、茎を折る楽しみを手に入れました。



## 第70回 伊敷中学校研究公開について

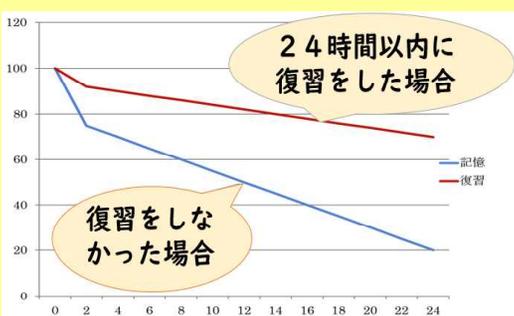
昨年は紙面公開とした本校の研究公開。その後新型コロナウイルスの性質も徐々に明らかになってきたことから、最近は安全対策を講じつつ授業公開も行われています。本校も他校の対策を参考に、5月28日に公開を予定しております。主な感染防止策は以下のとおりです。

- 〔公開時の主な感染防止策〕
- ・公開授業を午前と午後の二部に分散して、参観者の密を防ぎます。
- ・普通教室より広い体育館や特別教室(全体会議室も含む)で行います。
- ・特別教室の授業は、各会場20名の参観者に限定します。(通常は60名程度)
- ・参観者には、来校時の体温チェック、授業前の手指消毒、二重マスクの着用を徹底します。
- ・授業中は参観者の会話を一切禁止とし、指示に従っていただけない場合は退場していただきます。
- ・公開終了後、学校施設の消毒を徹底します。

※ 公開の開催については、常に市教育委員会と連携をとっています。実施については今後も感染状況を注視してまいります。変更があった場合には、再度お知らせしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 中間テストに向けて ~勉強における復習の重要性~

4月20日の全校朝会では、「エビングハウスの忘却曲線(下図)」について講話がありました。これは、「復習」の重要性を表したグラフです。このグラフは、復習をしなかった日は、その日の学習内容の約74%を忘れてしまうということを示しています。もともと人は「忘れやすい生き物」なのです。そこで、知識を確実に定着させるためには「復習」が重要になってくるわけです。復習をすると、忘れる割合が劇的に改善されます。さらに「復習」を繰り返すことで、記憶量は



ほぼ100%の値を示すようになります。5月20日からの中間テスト、まずは、復習を中心にテスト勉強を頑張りましょう。